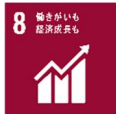


埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム 分科会 活動計画書

令和7年度 新規 ・ 継続 (令和6年度～)

分科会名称	「サーキュラーエコノミー推進」分科会
分科会提案会員	埼玉県（環境部 資源循環推進課）
分科会長	埼玉県 環境部副部長
目 的	サーキュラーエコノミーに取り組む企業や市町村等とともに、資源の循環利用促進と県内企業の成長を同時に達成し、持続的に発展する埼玉を実現する。
解決すべき課題	・ 資源消費の最小化、価値の最大化による循環利用実現 ・ 資源循環モデルの構築  2 飢餓をゼロに  8 働きがいも経済成長も  9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  14 海の豊かさを守ろう
活動内容	・ サークュラーエコノミー型ビジネスのリーディングモデルの構築支援 ・ 会員同士の交流会の実施 ・ サークュラーエコノミーに関する先進事例等の情報共有 ※上記はあくまでも例示であり、本内容以外の活動を実施することも想定しています。
期待される成果	・ 天然資源の発掘や廃棄物の不必要な焼却等を抑え、温室効果ガスの排出削減や自然への負荷軽減になると同時に、企業の経済成長にもつながる効果が期待できる。 ・ 会員によるサーキュラーエコノミーの推進